

11:55後

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第18133報)

<p style="text-align: right;">平成30年5月21日11時45分</p> <p>内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿</p> <p style="text-align: right;">報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦</p> <p style="text-align: right;">連絡先 0240-30-9301</p> <p>原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。</p>	
第25条報告	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日11時20分頃、G3西タンクエリアのタンクの連結弁から水がにじんでいることを協力企業作業員が発見しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見時刻 11時20分頃 ・発生場所 G3西タンクエリア ・漏えい箇所 タンク連結管の連結弁 ・発見者 協力企業作業員 ・漏えい継続の有無 確認中 ・外部への影響 確認中 <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：C】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

12:50 受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第18134報)

平成30年 5月21日 12時33分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第18133報でお知らせした、本日11時20分頃に確認したG3西タンクエリアのタンクの連結弁からの水のにじみについて、その後の状況をお知らせします。</p> <p>現場確認を実施した結果、当該弁のグラウンドからのにじみであり、にじみによる水は、堰内への滴下がないことを確認しました。 当該弁のグラウンドについては、日常管理対応の増し締め及び拭き取りを行い、にじみが停止したことを確認しました。</p> <p>【公表区分：C続】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15:31 受

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18135報)

平成30年5月21日15時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [5月21日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 5月20日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 5月20日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 5月20日] <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクFの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、5月22日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 5月17日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

N
6

福島第一原子力発電所 プラント関連バラメータ

2018年5月21日 11:00 現在

(留意事項)
各計測部については、故障やその後の異常進展の影響を受けて、通常の使用領域
を越えてくるものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存
在している。プラントの状態を把握するために、このような計測器の不具合なども
念頭に当て、複数の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意し
て総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (5/21 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (5/21 11:00 現在)	給水系：0.0m ³ /h CS系：3.0m ³ /h (5/21 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1)：19.3℃ 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1)：19.2℃ VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2)：19.2℃ (5/21 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3)：25.1℃ RPV温度 (TE-2-3-69R)：25.8℃ (5/21 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1)：23.3℃ RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1)：22.2℃ (5/21 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A)：19.6℃ HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F)：19.2℃ (5/21 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B)：25.5℃ SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1)：25.5℃ (5/21 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A)：23.0℃ 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1)：21.5℃ (5/21 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.56kPa g (5/21 11:00 現在)	3.36kPa g (5/21 11:00 現在)	0.33kPa g (5/21 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH)：13.83Nm ³ /h (JP-A)：14.29Nm ³ /h (JP-B)：-Nm ³ /h PCV：-Nm ³ /h (5/21 11:00 現在)	※4	RPV：16.64Nm ³ /h PCV：-Nm ³ /h (5/21 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.4m ³ /h (5/21 11:00 現在)	14.25Nm ³ /h (5/21 11:00 現在)	17.16Nm ³ /h (5/21 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 水素濃度 ※1	A系：0.00vol% B系：0.00vol% (5/21 11:00 現在)	A系：0.06vol% B系：0.04vol% (5/21 11:00 現在)	A系：0.03vol% B系：0.03vol% (5/21 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系：指示値 9.30E-04 検出限界値 4.30E-04 Ba/cnt B系：指示値 1.51E-03 検出限界値 3.80E-04 Ba/cnt (5/21 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 1.6E-01 Ba/cnt B系：指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cnt (5/21 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 2.5E-01 Ba/cnt B系：指示値 ND 検出限界値 2.5E-01 Ba/cnt (5/21 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	25.1℃ (5/21 11:00 現在)	25.5℃ (5/21 11:00 現在)	24.5℃ (5/21 11:00 現在)	20.0℃ (5/13 5:00 現在) ※5
FPC / トリプ 水位	3.22m (5/21 11:00 現在)	2.54m (5/21 11:00 現在)	3.58m (5/21 11:00 現在)	67.19X100mm (5/21 11:00 現在)

(計測部に関する留意)
※1：指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記録する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス指示される場合があるため)
原子炉格納容器ガス管理システムの水素濃度を監視する。
※2：指示値が検出限界未満の場合はNDと記録する。原子炉格納容器ガス管理システムの水素濃度を監視する。
※3：使用状態の温度・圧力で調整可能な流量を記録する。
※4：異常発生停止中
※5：作業により4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止のため、4号機使用済燃料プール水温度に関しては従来のデータを記録。

34
6

2018年5月21日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

測定場所	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	5/13	5/14	5/15	5/16	5/17	5/18	5/19	5/20
①	ND(4.5)	ND(4.4)	ND(4.7)	ND(3.8)	ND(4.0)	ND(5.0)	ND(4.5)	ND(4.1)	ND(5.2)	ND(5.0)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(5.7)	ND(5.0)	ND(4.9)
②	ND(3.7)	ND(5.6)	ND(5.1)	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(3.7)	ND(3.7)	ND(4.3)	ND(4.2)	ND(4.6)	ND(3.7)	ND(4.4)	ND(4.8)	ND(4.9)	ND(3.7)
③	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(4.8)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(3.7)	ND(4.8)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(4.7)	ND(4.3)	ND(5.1)	ND(4.0)	ND(4.2)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(4.3)	ND(4.6)	ND(4.2)	ND(5.9)	ND(4.7)	ND(3.2)	ND(4.0)	ND(4.7)	ND(4.6)	ND(4.9)	ND(3.7)	ND(4.1)	ND(4.1)	ND(4.9)	ND(4.8)
⑥	-	-	-	-	-	-	-	-	ND(4.2)	-	-	-	-	-	-
⑦	ND(4.7)	ND(5.4)	ND(5.0)	ND(5.1)	ND(4.9)	ND(4.7)	ND(4.9)	ND(5.7)	ND(5.2)	ND(4.5)	ND(5.4)	ND(5.0)	ND(5.1)	ND(5.4)	ND(5.5)
⑧	ND(4.4)	ND(5.3)	ND(4.7)	ND(4.8)	ND(5.1)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(5.1)	ND(5.2)	ND(5.5)	ND(4.2)	ND(5.5)	ND(4.5)	ND(5.0)	ND(4.6)
⑨	ND(4.6)	ND(4.7)	ND(5.1)	ND(4.7)	ND(3.9)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(3.7)	ND(5.8)	ND(3.6)	ND(4.9)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(4.2)	ND(4.6)

Cs-134 (Bq/L)

測定場所	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	5/13	5/14	5/15	5/16	5/17	5/18	5/19	5/20
①	ND(4.8)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(4.4)	ND(5.6)	ND(4.5)	ND(5.4)	ND(4.8)	ND(3.3)	ND(4.4)	ND(5.9)	ND(6.5)	ND(3.5)	ND(5.1)	ND(5.9)
②	ND(3.9)	ND(4.1)	ND(3.6)	ND(3.2)	ND(2.8)	ND(3.3)	ND(3.9)	ND(4.6)	ND(3.2)	ND(4.1)	ND(3.6)	ND(3.9)	ND(3.2)	ND(3.2)	ND(3.6)
③	ND(4.1)	ND(4.8)	ND(3.7)	ND(4.8)	ND(4.2)	ND(3.9)	ND(5.2)	ND(5.0)	ND(3.3)	ND(4.8)	ND(3.6)	ND(4.1)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(3.5)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(5.2)	ND(4.6)	ND(3.0)	ND(3.6)	ND(4.4)	ND(3.5)	ND(3.6)	ND(5.5)	ND(4.1)	ND(5.2)	ND(3.8)	ND(3.2)	ND(4.8)	ND(3.6)	ND(4.1)
⑥	-	ND(3.6)	-	-	-	-	-	-	ND(4.1)	-	-	-	-	-	-
⑦	ND(5.3)	ND(6.3)	ND(5.0)	5.0	ND(5.9)	ND(4.4)	ND(5.0)	ND(5.5)	ND(7.2)	ND(8.2)	ND(4.2)	4.0	ND(5.8)	ND(8.5)	ND(5.3)
⑧	ND(4.6)	ND(5.1)	ND(4.4)	ND(5.0)	ND(3.6)	ND(4.8)	ND(4.0)	ND(5.0)	ND(4.2)	ND(4.1)	ND(3.4)	ND(4.5)	ND(5.3)	ND(3.3)	ND(4.8)
⑨	ND(4.4)	ND(5.2)	ND(4.2)	ND(3.5)	ND(3.9)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(3.8)	ND(4.4)	ND(3.0)	ND(3.7)	ND(3.7)	ND(4.5)	ND(4.5)

Cs-137 (Bq/L)

測定場所	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	5/13	5/14	5/15	5/16	5/17	5/18	5/19	5/20
①	ND(3.8)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(5.5)	ND(5.2)	ND(3.4)	ND(4.3)	ND(5.3)	ND(4.4)	ND(4.3)	ND(5.6)	ND(4.3)	ND(4.7)	ND(4.3)	ND(3.8)
②	ND(3.3)	ND(3.8)	ND(3.3)	ND(3.3)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(3.4)	ND(4.3)	ND(4.2)	ND(3.9)	ND(4.2)	ND(3.8)	ND(4.2)	ND(4.0)
③	ND(4.4)	ND(4.2)	ND(4.3)	ND(4.4)	ND(4.3)	ND(5.2)	ND(5.0)	ND(4.4)	ND(3.4)	ND(3.8)	ND(3.8)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(3.4)	ND(4.7)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(3.8)	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(4.3)	ND(3.4)	ND(3.3)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(4.4)	ND(3.4)	ND(4.2)	ND(3.4)	ND(4.2)	ND(4.0)
⑥	-	ND(3.3)	-	-	-	-	-	-	ND(4.7)	-	-	-	-	-	-
⑦	40	49	37	59	60	43	46	35	32	35	40	28	34	29	28
⑧	ND(4.9)	ND(4.8)	ND(3.9)	ND(3.7)	ND(5.6)	ND(3.3)	ND(4.8)	ND(4.9)	ND(5.1)	ND(5.1)	ND(3.9)	ND(5.0)	ND(5.2)	ND(4.3)	ND(4.9)
⑨	ND(4.0)	ND(4.8)	ND(4.3)	ND(4.1)	ND(4.7)	ND(5.2)	ND(4.4)	ND(4.7)	ND(4.1)	ND(5.6)	ND(3.8)	ND(4.1)	ND(3.9)	ND(3.8)	ND(3.8)

- <測定箇所>
- ①4号T/B棟南東
 - ②プロセス主建屋北東
 - ③プロセス主建屋南東
 - ④プロセス主建屋南西
 - ⑤焼固体廃棄物処理施設南
 - ⑥サイトA/B分棟南西
 - ⑦焼却工作建屋西側
 - ⑧焼固体廃棄物処理施設北
 - ⑨サイトA/B分棟南東

※①はサンプリング 測定を実施していないことを示す。
 ※②は採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
 ※③は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/28~)
 ※④は追加で測定(2011/5/30~)
 ※⑤は追加で測定(2011/8/2~)
 ※⑥は検出限界未満を示す、() 内に検出限界値を示す。

4/6

2018年5月21日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路			物揚場排水路		
	5月18日	5月19日	5月20日	5月18日	5月19日	5月20日
採取日	5月18日	5月19日	5月20日	5月18日	5月19日	5月20日
採取時刻	7:54	8:25	8:20	7:49	8:22	8:15
降雨量(mm/日)	0	3	1	0	3	1
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	1.3	0.80	0.75	0.83	ND(0.75)	ND(0.54)
Cs-137(約30年)	13	8.0	5.1	5.8	6.5	4.6
全β	23	20	8.5	7.1	13	12
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路			C排水路		
	5月18日	5月19日	5月20日	5月18日	5月19日	5月20日
採取日	5月18日	5月19日	5月20日	5月18日	5月19日	5月20日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0	3	1	0	3	1
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	0.82	1.2	0.70	ND(0.47)	ND(0.54)	ND(0.55)
Cs-137(約30年)	9.2	15	10	ND(0.62)	0.84	ND(0.79)
全β	15	23	17	ND(3.3)	ND(4.1)	ND(3.6)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-

* 太枠内が今回公表データ。他は5月20日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

5/6

2018年5月21日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水

単位: Bq/L

	福島第一 5,6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物掃場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東渡路堤北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 2号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	5月20日	5月20日	5月20日	5月20日	5月20日	5月20日	5月20日	5月20日	5月20日	5月20日		
採取時刻	8:00	8:32	8:23	7:27	7:45	7:38	7:34	8:04	8:02			
Cs-134 (約2年)	ND(0.31)	ND(0.54)	ND(0.42)	ND(0.60)	ND(0.56)	ND(0.61)	ND(0.59)	ND(0.56)	ND(0.37)		60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.30)	ND(0.38)	ND(0.48)	3.2	2.5	2.9	3.9	ND(0.51)	ND(0.33)		90	10
全β	ND(16)	19	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(13)	ND(16)			
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—		60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—		30	10

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	5月20日	5月20日	5月20日	5月20日	5月20日	5月20日	5月20日	5月20日	5月20日		
採取時刻	8:00	7:58	8:06	7:24							
Cs-134 (約2年)	ND(0.31)	ND(0.30)	ND(0.29)	ND(0.56)						60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.30)	ND(0.28)	0.28	0.98						90	10
全β	ND(16)	ND(16)	ND(16)	13							
H-3 (約12年)	—	—	—	—						60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—						30	10

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
* 測定対象外の項目は「—」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

5/6

2018年5月21日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンクF (サンブルタンクF)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2018年5月17日	2018年5月17日			
採取時刻	8:22	8:22			
貯水量 [m ³]	790	790			
セシウム134	ND(0.59)	ND(0.69)	1	60	10
セシウム137	ND(0.63)	ND(0.74)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(2.1)	ND(0.30)	3(1) ^(注)		
トリチウム	720	780	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134、セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:31 受

V1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第18136報)

平成30年5月21日15時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第18131報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクEに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。 ・排水開始 : 9時59分 ・排水終了 : 14時16分 ・排水量 : 639m ³ 排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。 【公表区分:E】
	※添付の有: <input checked="" type="radio"/> 無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。